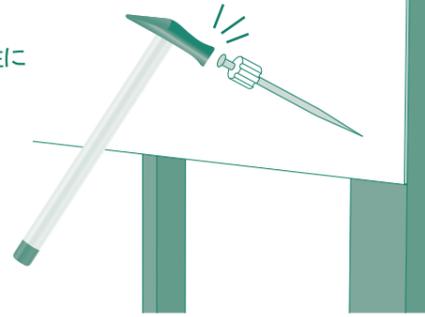


6 取付位置について

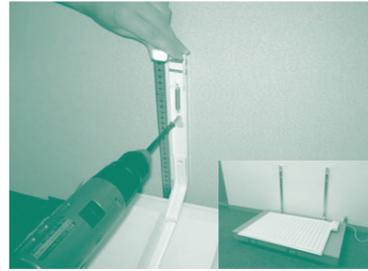
- ①図を参考に柱の下地がありそうなところを叩いて調べます(大まかにわかります)。
 - ②下地探しの道具(下地探しピン、壁裏センサー)で調べます(的確にわかります)。
- 付属の仮止め釘で石膏ボード壁を刺し、貫通すれば空洞、奥まで入らなければ柱に当たっているのでそこに取付ができると判断できます。



下地探し用釘
(付属品)



取付方法



- ①箱からヒーターを取り外し、壁に向かって箱を置き、ウォール・ブラケットを上向きにヒーターの上に置いてください。
- ②左右ブラケットねじ穴を壁にマークし、位置を決めてください。
- ③壁にブラケットを固定してください。パネ付タブが上です。



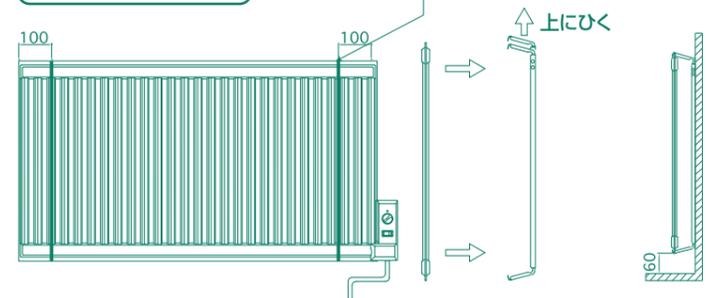
クリックが引っ掛かるまで、ブラケットの上側のパネ付タブに垂直にヒーターを引っ掛けてください。ヒーターの幅は、冷たい下降気流を避けるために窓寸法に合わせましょう。



電源を差し込んで完成です。

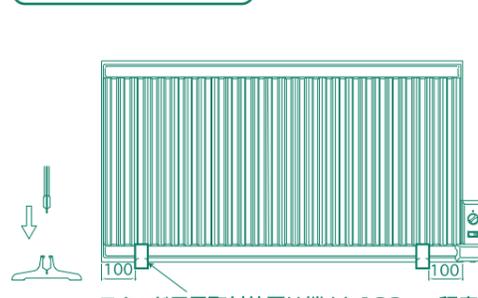
完了

ブラケット使用例



ブラケット取付位置は端より100mm程度

スタンド使用例



スタンド用足取付位置は端より100mm程度

お客様ご相談窓口一覧

修理サービスや製品についてのご相談は、機種名をご確認の上、お買い上げの販売店または右記のご相談窓口にご依頼下さい。

なお、名称、所在地、電話番号は、変更される場合がありますので、ご了承ください。

販売店	住所・社名	
	電話()	-

Japan Building Envelope Conditioning Knowhow



穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

本社/新潟営業所	〒950-0863 新潟市東区卸新町1丁目2059-5 TEL (025) 250-8900 FAX (025) 250-8877
札幌支店	〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9 TEL (011) 781-8201 FAX (011) 783-6166
九州支店	〒813-0043 福岡市東区名島3丁目34-11 TEL (092) 674-3688 FAX (092) 674-3687
東北営業所	〒020-0066 盛岡市上田3丁目14-26 荒川ビル TEL (019) 621-8180 FAX (019) 621-8190
東京営業所	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル TEL (03) 3357-5755 FAX (03) 3357-5589
名古屋営業所	〒465-0025 名古屋市東区上社5丁目1706 グレース上社303 TEL (052) 709-2770 FAX (052) 709-2771
大阪営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町9-12第11マイダビル605 TEL (06) 6368-2040 FAX (06) 6368-2041
秋田事務所	〒010-1423 秋田市仁井田字大野1 TEL (018) 892-6080 FAX (018) 892-6085
円山研究所[往雲館]	〒064-0944 札幌市中央区円山西町10丁目4-5 TEL・FAX (011) 612-6335

施工説明書

販売店・工事店さま用

電気オイルパネルヒーター

●エリカ

Erica

100V
Series

DEPシリーズ

- 据付け工事を行う前に、必ずこの施工説明書をお読みのうえ正しく据え付けて下さい。
- 工事完了後、この施工説明書は取扱説明書と共にお客様に渡し、大切に保管して頂いて下さい。

1 安全上のご注意

◎安全のために必ずお守り下さい。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

警告 作業を誤った場合に設置工事業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合

注意 作業を誤った場合に設置工事業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

表示の例

この記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

- お手入れ時
必ず電源を切り、ヒーターが冷えてから行って下さい。(感電ややけどをすることがあります。)
- 本体に水をかけない
本体各部に直接水やお湯・カビ取り剤等をかけないで下さい。(ショートや感電の恐れがあります。)
- 電源プラグ/コードについて
 - ◆ヒーターの運転中は、電源コードが本体に触れないようにして下さい。(熱でコードが痛み、感電やショートの原因になります。)
 - ◆電源コードを無理に曲げたり、物を乗せたり、傷をつけないで下さい。(感電や、ショート、発火などの原因になります。)
 - ◆電源プラグは、根元までしっかりと差し込んで下さい。(不完全な接続は、感電や発熱の恐れがあります。)
 - ◆濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないで下さい。(感電する恐れがあります。)
 - ◆運転の際は、電源コードが余っても束ねないで下さい。(熱の逃げ場がなくなって高温になり、発火する恐れがあります。)

●電源スイッチについて
濡れた手で電源スイッチを切/入しないで下さい。(感電の恐れがあります。)

●アース線接続
トイレ、洗面など湿気の多い場所にはアース線を必ず接続して下さい。

●分解修理の禁止
修理技術者以外の方は、絶対に分解・改造は行わないで下さい。(火災・感電・けかの原因となります。)

●異常時使用禁止
異常時は、使用しないで下さい。異常を感じたり緊急の場合は、専用回路のブレーカー(住宅用分電盤)を切るか、電源コネクターをジョイントボックスから抜いて下さい。

- 使用する際の注意
 - ◆屋外や水/湿気の多い場所でのご使用は、お止め下さい。(ショートや感電の恐れがあります。)
 - ◆逆さまや横倒し、立てかけてのご使用は、絶対にお止め下さい。(火災や故障などの恐れがあり、危険です。)
 - ◆本体を覆うように布団や毛布などをかけたり、濡れた洗濯物などの乾燥に利用しないで下さい。(過熱により、火災や故障などの恐れがあります。)
 - ◆長期間使用しない場合は、必ず電源コネクターを抜いて下さい。(誤って電源が入る恐れがあります。)
 - ◆犬や猫など、ペットの暖房に使用しないで下さい。(ペット電源コネクターやコードなどを噛み、発火や故障の原因になります。)
 - ◆スプレー缶等をヒーターの近くに置かないで下さい。

注意

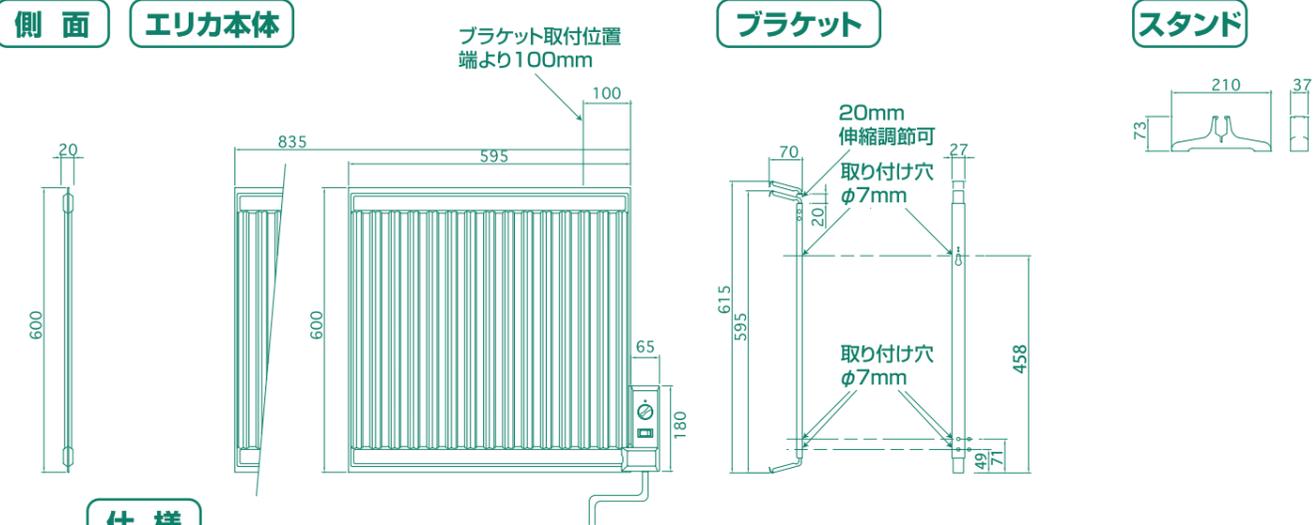
- お手入れ時
洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは、使用しないで下さい。
- 物をかけないで
本体などにぶらさがったり重いものをかけないで下さい。(落下によりけがをすることがあります。)
- 電源の接続
ヒーター運転中にブレーカーが落ちる場合には、お近くの電力会社にご相談下さい。(詳しくは取扱説明書4を参照)
- 取付け部
長期間の使用で本体の取付け部などが傷んでないか、注意して下さい。(本体の落下により、けがの原因になることがあります。)
- 移動再設置
本体を移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または、相談窓口へご連絡下さい。(取付けに不備があると落下・感電・火災などの原因になることがあります。)
- 使用する際の注意
運転中および停止直後は、本体表面には触れないで下さい。表面温度は最高で80℃になりますので火傷をする恐れがあります。小さなお子様近くにいるときは、必ず付き添って下さい。



穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

<http://www.jbeck.co.jp>

2 各部の名称と寸法



仕様

名称	電気オイルパネルヒーター エリカ		付属品	取扱説明書 施工説明書 保証書 スタンド×2 ブラケット×2 取付ビス×4 ワッシャー×4		
型式	電源	消費電力(W)	幅(W)	サイズ(mm) 高さ(H)	厚み	重量(kg)
DEP-700-1	AC100V	700	900	600	20 (80) ブラケット 込み寸法	15
DEP-350-1		350	660			

3 設置位置について

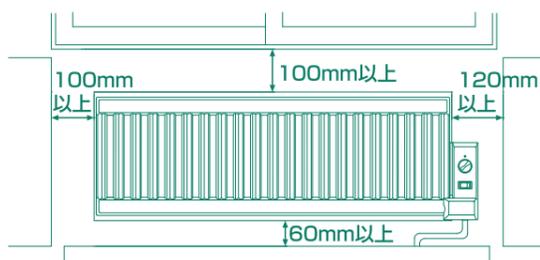
注意

- 地袋等の奥まったスペースへの設置は避けて下さい。(サーモの誤作動やヒーターの異常過熱の恐れがあります。)
- 湿気の多い場所への設置は避けて下さい。
- ヒーターを物で覆わないで下さい。
- 逆さまや横倒し、立てかけてのご使用は絶対にお止め下さい。(ヒーターの異常過熱の恐れがあります。)

対応面積(参考)

ヒーターワット数	平地 (最低気温 > -10℃) 60-70 W/m ²	寒冷地 (最低気温 < -10℃) 70-85 W/m ²
	室内寸法m ² (天井高 = 2.4m)	室内寸法m ² (天井高 = 2.4m)
400ワット	5-7m ²	5-6m ²
600ワット	8-10m ²	7-9m ²
800ワット	12-14m ²	11-12m ²
1000ワット	26-34m ²	12-14m ²

4 周囲の空間について



注意

- ヒーター底面から床面までは60mm以上確保して下さい。
- ヒーター左側から壁面までは100mm以上確保して下さい。
- 操作部のある右側は、壁面まで120mm以上確保して下さい。
- ヒーター上面から窓台まで100mm以上確保して下さい。
- ブラケット取付はラジエーター端より100mm以上確保して下さい。

5 取付方法

STEP1 道具を準備する

- 準備しておく良い道具
- 軍手
- 雑巾
- 掃除機
- 鉛筆 (サインペン)

電動ドライバーまたは、
プラスドライバー
水平器
メジャー

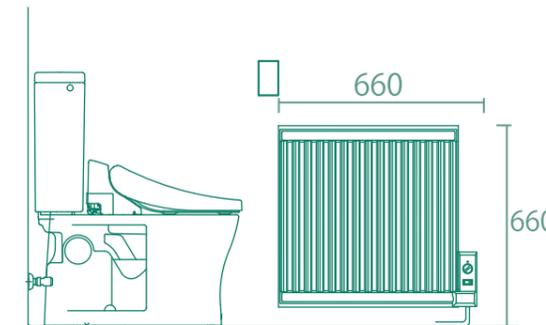
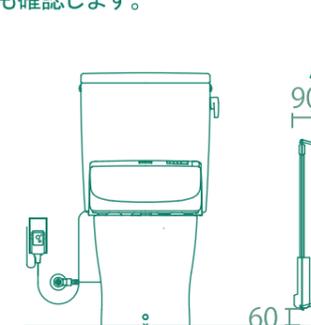


下地探し器具 (付属の仮止め釘)
下地探しセンサー他



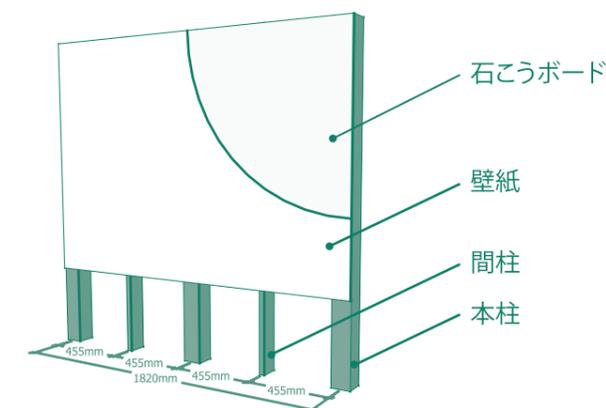
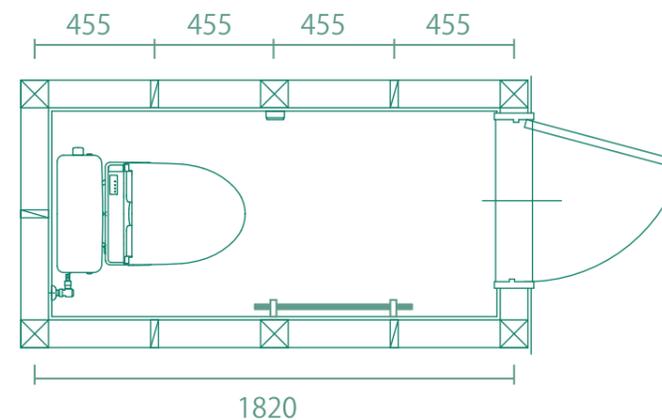
STEP2 取り付け位置を決める

- 取付ける室内空間の邪魔にならない位置で、床下から60ミリ以上離れた高さを想定します。
- コンセント位置も確認します。



STEP3 柱の位置を探す

- トイレ、洗面脱衣室で一般的な壁が石膏ボード壁です。本柱の間に455ミリ (1尺5寸) 間隔で間柱があります。
- ※ツーバイフォー、メーターモジュール工法、壁の材質など図と異なる場合がありますので、よくお確かめください。



- 図を参考に柱の下地がありそうなところを叩いてみてください (大まかにわかります)。メジャーなどで寸法を測り、下地がある場所を特定し、設置するブラケット位置を確認していきます。

